Rotary
District 2760
2017-18年度ｶﾞﾊﾞﾅｰ
神野　重行
ロータリー：
変化をもたらす
2017-18年度R.I.テーマ
R.I.会長　ｲｱﾝ H.S. ﾗｲｽﾞﾘｰ

ROTARY CLUB OF Nagoya Miyanomori
Weekly Report

例会日　第一・第三木曜　12:20-13:30
事務局　〒460-0008 名古屋市中区栄1-22-16ミナミ栄ビル402
TEL 052-253-7821 / FAX 052-253-7820
例会場　ウェスティンナゴヤキャッスルホテル　TEL 052-521-2121
〒451-8551 名古屋市西区樋の口町3番19号

District 2760
Nagoya Miyanomori
Japan

第20回例会　2017年10月19日(木)

司会進行　野村　治
「日も風も星も」唱和

会長挨拶　酒井俊皓会長

14日、15日WFFお疲れ様でした。鈴木拓将さん有難うございました。
本日は、元地区幹事の小牧ロータリークラブの河村嘉男様にお越し頂いていま.す。河村様とは個人的にも親しくしてもらっていますので、今日も大変やり難いです。また卓話者として熊崎純子様とスタッフの方たちにもお越しいただいています。後程卓話を宜しくお願いします。
今日は会長挨拶ではなく、皆様にご相談、ご了解していただきたいことにつき、話します。
結論から申し上げると、例会時における会長挨拶は、今後は原則として、しないということです。
以前所属していたRCでも、また大口初代会長も当然のごとく会長挨拶をされていました。私もその流れで会長挨拶をしてきましたが、前々から例会時の会長挨拶については、疑問を持っていました。
その実質的理由は2つあります。1つは、内容についてであります。私の勉強不足とは思いますが、結局、話の内容は、私が思っていることや、感じていることを語っているにすぎません。聞かれている皆様にとっては、中には「俺もそう思うよ」と共感して下さる方、「いや俺の考えは違うよ」と考えてくださる方もいるかもしれませんが、多くは、特に関心のない方が殆どだと思います。一つのことを議論しているのではなく、一方的に人の考えや思いを聞くのですから当然です。私にしてみても、まあ言ってみれば見苦しいヌード写真を晒しているような気分です。これが一つです。
二番目の理由は、食事中に挨拶をしなければならない点です。私はともかくもせっかくのランチタイムですので、楽しくゆっくり過ごしていただきたいのです。これが理由です。
ところが、調べてみますと、さすがRCです。百十余年の歴史の中、試行錯誤を重ねて例会の在り方、順序についても規定があります。当クラブ細則15条には、例会の順序として次のとおり規定しています。
開会宣言(ロータリーの鐘)
来訪ロータリアンの紹介
伝達事項の報告
幹事報告
委員会報告(あれば)
スピーチその他のプログラム
閉会宣言(ロータリーの鐘)
ここには、例会での会長挨拶につき何らの規定もしていません。勿論、挨拶をやってはいけないというわけではありませんが、少なくとも積極的な規定ではありません。これが規定上の根拠です。
最後に、例会は皆さんが主体です。どうかみんなで考えて楽しい例会にするよう私も頑張りますので宜しくお願いします。

出席報告　河合秀紀出席・ﾆｺﾎﾞｯｸｽ委員長

	会員数	出席数	出席率
当日(10/19)	42	31	73.8%
	会員数	修正出席数	修正出席率
前回(10/5)	42	42	100.0%

ニコボックス報告　河合秀紀出席・ﾆｺﾎﾞｯｸｽ委員長

チャーターナイト以来、初めてメイキャップさせて頂きました。酒井会長のご活躍をご祈念申し上げます！
小牧RC　河村嘉男様
本日の卓話に熊崎純子氏をお迎えしました。　増田盛英
元地区幹事　河村嘉男さまの訪問に感謝。　遠山堯郎
滝帆波さん、本日の卓話のご紹介ありがとうございます。　髙木　勝
高木さん、ネクタイありがとうございます。
9/末　次男誕生日でした。　加藤謙一
今日の雨降りのように皆様にたくさんの幸が降りそそぎますように！　山城徹也
第20回例会を祝して
浅野信　浅野慎之　出口茂　樋口昌男　河合秀紀
河村直樹　小林弘和　牧野敬充　水野紀孝　奥村与幸
野々垣雄介　酒井俊皓　佐野洋一郎　鈴木達央
鈴木拓将　髙木俊郎　渡邉大祐　安田保

幹事報告　髙木　勝　幹事

●WFFのご参加ありがとうございました。
特に矢場とん(鈴木拓将)様、ありがとうございました。
●10/27(金)社会奉仕委員長会議
出席者：菅原浩昭委員長
●次回例会11/2(木)ガバナー公式訪問
12:20～13:30@ウェスティン3階
例会後1時間程定例理事会を予定しております。
●10/25(水)～27(金)　7名の会員が台北石橋RCに表敬訪問します。

卓話「先進国におけるペットブームの裏側」

NPO法人ファミーユ　熊崎　純子氏
（付添：理事 守随智子氏、滝帆波氏）

私達は、今年で6年目を迎えました動物愛護団体NPO法人ファミーユと申します。
ほぼ女性だけのボランティアで構成されている団体です。
この数年ずっとペットブームが続いておりますが、このブームの裏側では、捨てられる犬猫が後を絶たなかったり、ペットショップや繁殖所の犬猫の管理の杜撰さが問題視されています。このような問題の中で行き場がなくなった犬猫を1匹でも幸せにしたいという思いで、殺処分対象の犬猫を引き取り、新しい飼い主様へと命を繋げております。
全国の犬猫の殺処分数は、2015年8万2902匹、2016年5万5998匹（犬1万424匹猫4万5574匹）。名古屋市は、2016年犬0匹、猫399匹。というように、名古屋では今年の春、初めての犬の殺処分ゼロを達成しました。
これには、ふるさと納税のような「犬の殺処分ゼロサポート寄付金」を名古屋市が導入したのが大きな成果を出しています。
また猫は野良猫が産んだ子猫の収容が非常に多く、中々殺処分ゼロには近づきません。
それでも少しでも減らす為に、野良猫が妊娠しないように、避妊去勢手術をする為の費用を名古屋市から負担する「なごやかキャット」というシステムが導入されています。
このような対策から数年前に比べればかなりの数で殺処分は減少しています。
しかしながら、捨てられる犬猫の多くは、高齢者による飼育放棄が目立つようになりました。
現代社会の高齢化の問題として犬猫の飼育の事も真剣に取り組んでいかないといけないと考えます。また高齢者が手放す犬猫のほとんどが老犬老猫であり、新しく里親を見つける事も非常に困難です。私達は里親を見つけるのが難しい犬を収容する老犬シェルターを持っています。行き場がなくなった可哀想な犬を終生飼育し、私達の腕の中で最期を迎えさせてあげたいと思っています。
出来れば最期まで飼い主の元で過ごすのが犬猫にとっての1番の幸せであり、飼い主として人間としての責任です。自分自身の健康寿命と犬猫の寿命の双方を考え、責任をもって、飼育していく事を考えて頂くのも今後の課題の一つです。

先進国の中で日本は動物愛護において100年遅れていると言われています。
動物愛護国ドイツやイギリスではペットショップは存在しない、犬を飼うにはライセンスが必要です。勿論殺処分などありません。
マハトマ・ガンジーの言葉で、「国の偉大さ、道徳的発展は、その国における動物の扱い方で判る」とあります。犬猫は人間なしでは生きていく事ができない生き物です。同じ命として尊重し、犬と猫と人間が上手く共存していく社会になる事で、より平和で心も健やかな国を築けると思います。

「募金箱には、25100円入っておりました。お車代を含め、45100円を犬猫の為に大切に使わせて頂きます。ファミーユのブログにて、名古屋宮の杜ロータリークラブ様からの寄付金としてご報告させて頂きます。皆様に感謝申し上げます。」

熊崎 純子氏より

関連記事のご紹介

動物保護団体を運営する高校生　橋本（はしもと） 慶志子（よしこ）さん(17)

殺処分される小さな命を見過ごせない。中学三年のときに三重県伊賀市の動物保護団体「わんらぶ」を母親と設立した。地元の保健所などから常時、十匹ほどの犬を自宅に預かり、ブログで情報発信するなどして新しい飼い主を探す。活動費は譲渡する際、飼い主から受け取るえさや医療など保護費用の一部や寄付金、手づくりグッズの販売収益などを充てる。

京都の保護活動家が自宅で多数

この人

の猫を保護しているのを見て、自分も動物を助けたいと団体をつくることにした。保護経験のある母親が背中を押した。「わんらぶ」という名称には、一つ一つの命を愛するという意味を込めた。保護団体の発表会で活動の輪を広げ、応援ソングを作ってくれる仲間もできた。

市内の県立高校福祉系学科に通う二年生。高齢化社会にも目が向く。飼育放棄は一人暮らしの高齢者に多い。「最後までみとる体力もないのに寂しさからペットを飼ってしまう。社会にも問題がある」と話す。目標は飼育放棄ゼロ。日々の活動は写真付きのブログで伝える。「犬の一生は人よりずっと短い。少しでも保護犬のことを知ってほしい」（日暮大輔）

2017年10月31日　中日新聞より

次回例会

第22回通常例会

卓　　話：　R財団について
卓 話 者：　奨学基金・平和フェローシップ委員会 委員長
　　長谷川 龍伸 氏(名古屋丸の内RC)
日　　時：　11月16日(木)　12:20～13:30
会　　場：　ｳｪｽﾃｨﾝﾅｺﾞﾔｷｬｯｽﾙﾎﾃﾙ1階
　　「ル・ノーブルサロン・シャンボール」
そ の 他：　例会後クラブアッセンブリー開催予定。